

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 3 区分
【発行日】令和 5 年 4 月 12 日(2023.4.12)

【公開番号】特開 2022-35517(P2022-35517A)
【公開日】令和 4 年 3 月 4 日(2022.3.4)
【年通号数】公開公報(特許)2022-039
【出願番号】特願 2020-139899(P2020-139899)
【国際特許分類】
 G 0 5 F 3/30(2006.01)
【F I】
 G 0 5 F 3/30

10

【手続補正書】
【提出日】令和 5 年 4 月 4 日(2023.4.4)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 1 6
【補正方法】変更
【補正の内容】

20

【0 0 1 6】

第 2 の抵抗としての抵抗 1 5 は、節点 N 1 に接続される第 1 端と、第 1 抵抗としての抵抗 1 3 の第 1 端及び演算増幅器 3 3 の反転入力端(-)に接続される第 2 端と、を有している。

【手続補正 2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 1 7
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0 0 1 7】

30

第 3 の抵抗としての抵抗 1 6 は、節点 N 1 に接続される第 1 端と、P N P バイポーラトランジスタ 1 2 のエミッタ及び演算増幅器 3 3 の非反転入力端(+)に接続される第 2 端と、を有している。

【手続補正 3】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 4 1
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0 0 4 1】

出力トランジスタ及び第 1 のデプレッション型 N M O S トランジスタとしてのデプレッション型 N M O S トランジスタ 4 1 は、定電流源 4 5 の第 2 端及び N P N バイポーラトランジスタ 4 6 のコレクタに接続されるゲートと、節点 N 3 に接続されるソースと、を有している。

40

【手続補正 4】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 4 2
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0 0 4 2】

安定化トランジスタ及び第 2 のデプレッション型 N M O S トランジスタとしてのデプレ

50

ッション型 N M O S トランジスタ 4 2 は、節点 N 3 に接続されるゲートと、電源供給端子 1 に接続されるドレインと、デプレッション型 N M O S トランジスタ 4 1 のドレインと接続されるソースと、を有している。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 5 4】

このように構成される基準電圧回路 3 0 0 は、基準電圧回路 1 0 0 と同様に作用し、同様の効果を得ることができる。すなわち、基準電圧回路 3 0 0 の作用及び効果の詳細については、上述した基準電圧回路 1 0 0 の作用及び効果の説明において、出力制御回路 3 0、デプレッション型 N M O S トランジスタ 3 1 及びデプレッション型 N M O S トランジスタ 3 2 を、それぞれ、出力制御回路 5 0、エンハンスメント型 P M O S トランジスタ 5 1 及びデプレッション型 P M O S トランジスタ 5 2 に、読み替えればよい。

10

20

30

40

50